

MISAWA



この印刷物は、環境に配慮し、VOC(揮発性有機化合物)の発生が少ないベジタブルインクを使用しています。

証券コード 1722



# 第8期 株主通信

平成22年度 事業のご報告  
平成22年4月1日から平成23年3月31日まで

ミサワホーム株式会社



## コーポレートスローガン

私たちミサワホームグループは「住まいを通じて生涯のおつきあい」という精神のもと、良質の「住まい」を提供し、豊かな社会づくりに貢献します。

## 経営理念

安全・快適で環境を重視した家づくり、街づくりを行います。  
法令を遵守し、倫理を重んじて誠実に行動します。  
地球全体を視野に入れ、環境保全活動などを行い、社会に貢献します。  
企業価値の向上に努め、長期安定的な成長により、ステークホルダーとの共存共栄を実現します。  
グループ社員が相互に信頼し、協力し合って能力を発揮できる職場をつくります。  
適正な財務報告・情報開示と適切なリスク管理を行います。

●当社グループの事業領域



住宅メーカーの使命として、これからも安全・安心で快適な家づくりに取り組んでまいります。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

はじめに、東日本大震災により犠牲になられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、被災地域の日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、当期の住宅業界は、住宅ローン減税や住宅エコポイント制度などの需要喚起策の効果により新設住宅着工戸数は前期を上回りましたが、81万戸という低水準に終わりました。

こうした中、当社グループは、業績向上への諸施策を着実に実施してまいりました。その結果、当期は売上高3,413億円、経常利益78億円、最終利益31億円を計上することができました。

当社グループでは、現在、被災地域における応急仮設住宅の建設にグループをあげて取り組んでおります。引き続き当社グループにできる分野で被災地域復興のお手伝いをさせていただき、日本の再建に微力ながらご協力させていただきたいと存じます。

なお、平成23年度が初年度となる新中期経営計画につきましては、震災の影響の把握に慎重を期すため、上半期の業績発表の時期を目処に策定・公表の予定でございます。今後しばらくは、わが国全体で厳しい環境が続くものと思われませんが、業績の向上に精励する所存でございますので、一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、当期の配当につきましては、未だ剰余金の改善には至っておらず、引き続き無配とさせていただきました。株主の皆様には誠に申し訳なく存じますが、何卒ご了承賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月



代表取締役 社長執行役員

竹中宣雄



2030年の地球生活を  
見据えたコンセプト住宅

## 「エコフラッグシップ モデル」が完成

当社は、これからの住まいのあり方について

「環境に対する負荷を減らす」というこれまでの視点から、住まいの周辺や地球全体の環境にも貢献する「生態系の一部」のような存在になるべきであると考えています。

### ライフサイクルCO<sub>2</sub>マイナス住宅

エコフラッグシップモデルは、建設時から生活段階、そして最終的な解体に至るまで、住宅のライフサイクル全体のCO<sub>2</sub>収支がマイナスとなる、画期的なライフサイクルCO<sub>2</sub>マイナス住宅です。開発のテーマは、「エネルギーを自給する家」「自然と一体化する家」「最適に成長する家」の3つ。日本の最先端の環境技術と伝統的な知恵や工夫を結集し、まるで木を植えるように、建てること自体が環境のためになる住まいを実現しました。

### 業界初のライフサイクルCO<sub>2</sub> マイナス住宅を発売

このコンセプト住宅の量産タイプとしてGENIUS「LCCO<sub>2</sub>マイナスモデル」を発売しました。太陽エネルギーを最大限活用し省エネルギー効率を高める「エコフォルム」の採用や、カスケードソーラーシステム、付加断熱システムといった環境技術を標準装備するなど、年間のエネルギー自給率を大幅に高めることで、ライフサイクルCO<sub>2</sub>マイナスを実現した業界で初めての商品です。環境住宅の未来像として、新しいライフスタイルを提案します。



▲ 最先端の環境技術を搭載した「エコフラッグシップモデル」



### JR北海道との共同事業

## シニア対応賃貸マンションの建設に着手

当社とミサワホーム北海道株式会社、株式会社マザアスは、北海道旅客鉄道株式会社と共同で、JR札幌病院隣接地での「シニア対応賃貸マンション」の建設に着手しました。本事業は、国土交通省が実施する「平成21年度第1回高齢者居住安定化モデル事業」に採択された事業として実施し、高齢者がマイホームを賃貸資産化し、優良な生活サポート付賃貸住宅へ安心して住みかえできるよう支援していくことを目的としています。上層階を自立高齢者向け、低層階を要介護高齢者向け賃貸住宅とし、1階には訪問介護事業所や薬局などの生活支援施設を整備した複合施設として、平成24年3月の開設を目指します。



▲ 「シニア対応賃貸マンション」外観イメージ

### 定額制マンションリフォームの新品

## 「Marm Comfort」を発売

マルム コンフォート

定額制マンションリフォーム商品「Marm(マルム)」のワンランク上の商品として「Marm Comfort」を開発しました。「Marm」は構造体のみを残して内装や設備機器などをすべて撤去し、間取りを含めて室内空間をまるごと一新するスケルトンリフォームです。首都圏地区のリフォーム会社であるミサワホームイング株式会社を中心となり、販売しています。国の住宅政策において住宅の長寿命化や中古住宅の流通、リフォーム市場の充実などが重視される中、当社グループはリフォーム事業を重要施策の一つに位置づけ、今後も積極的に取り組んでいきます。





介護とリフォームの融合店

## 「ミサワケアギャラリー南柏」をオープン

「ミサワケアギャラリー南柏」は、福祉用具の販売・リースや、加齢により身体機能が低下した方に対応したリフォームの提案を行う介護専門の店舗です。手すりの高さ、スロープの勾配などを実際に確認したり、介護が必要になった際の疑似体験をしていただくこともできます。“住み慣れた自宅で、可能な限り生活を継続したい”という高齢者の方の共通の願いを支援する総合コンサルティングセンターを目指します。



▲福祉用具を体験

## 「生物多様性保全につながる 企業のみどり100選」に選定

当社グループでは、環境共生型の快適なまちづくりを進めていますが、このたび、生物多様性に配慮したまちづくりとして「浦安マリナイースト21碧浜」、「コーポラティブタウン塙の丘」、「エムズガーデン南中山」の3事例が平成22年「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」に選定されました。地域にあった緑を創出して豊かな生態系を育みながら、居住者主体で緑を保全・活用しているという点が評価されました。



▲コーポラティブタウン塙の丘

エクステリアの専門展示場

## 「With Garden 横浜モデルガーデン」をオープン

ミサワエクステリア株式会社が展開するガーデン事業ブランド「With Garden」では、外構・造園・木工・園芸という4つの分野の設計・施工を一つの“庭”として捉え、トータルプランニングし、住まいと敷地、住まう方のライフスタイルに合わせたデザインを提案しています。5つ目となるこのモデルガーデンでは、「微気候デザイン」や100%リサイクル素材「M-Wood2」などを採用しており、環境に配慮した都市型ガーデンを体感することができます。



▲ With Garden 横浜モデルガーデン

## 南極昭和基地の建物の多くは、ミサワホームです。

- 過酷な気候を設計条件とする南極の建物に採用されているのは、ミサワホームの木質パネルです。
- 南極で鍛えられた技術は、日本の住まいづくりにも生かされています。
- 社員の派遣などを通じて南極観測活動に貢献しています。

当社は、1968年の「第10居住棟」以来、南極地域観測隊の活動や生活を支える建物を受注し、その実績は現在累計35棟、延床面積約5,500㎡にもなります。当社の木質パネルは断熱性や気密性が高く、さらにこの木質パネル同士を接合し箱状に形成することで耐風・耐震性にも優れた強固な建物になります。また、限られた期間で、建築経験のない隊員でも施工できる簡便さが特長となっています。

当期も様々なお手伝いをいたしました		
南極情報サイト「南極の歩き方」を開設	2010年 8月	南極地域観測をより多くの方々にお知らせし、身近に感じていただくことを目的に開設しました。南極に関する幅広い情報を「南極旅行ガイド風」にまとめています。
当社グループ社員が第52次南極地域観測隊に参加	11月	昭和基地居住棟などの改修や自然エネルギー棟の基礎を施工する設営部隊の一員として当社グループから3名の社員が選ばれ(6月)、南極での隊員活動を行いました。
名古屋科学館・新館「極寒ラボ」に出展協力	2011年 3月	南極昭和基地に供給している居住建物を展示し、厳しい自然環境下で隊員たちが安心・快適に生活できる建物の構造をわかりやすく解説しています。
「ECOになる家の会」から南極活動を支援	3月	当社は「ECOになる家の会」から国内クレジットを全量買い取りました。同会は、その収益を南極における地球環境観測活動への支援を目的に、国立極地研究所に全額寄付しました。



1968年に建築された、南極昭和基地第10居住棟の木質パネル



日本の住まいに使用されている、ミサワホームの木質パネル



自然エネルギー棟の日本での仮組み立て



「極寒ラボ」で展示されている南極昭和基地の木質パネルのカットモデル

忙しい毎日の味方になる、Happy Shareの住まい

# GENIUS Qualie

ジニアス クオリエ

家事も育児も仕事も夫婦で頑張る、共働き・子育てファミリーの暮らしを応援するGENIUS「Qualie」。家事を賢くシェアできる「コミュニケーションダイニング」や限られた空間をスマートに使える大型収納「デイリーユース『蔵』」、友人たちとくつろぐ「エアリーリビング」など、様々な工夫がいっぱいの住まいです。空間を家族と上手にシェアすることで、自分の時間を楽しみながら、家族とのコミュニケーションを育むライフスタイルを提案しています。



今だけでなく、将来にわたっても楽しみな住まい

# HYBRID scena

ハイブリッド シエナ

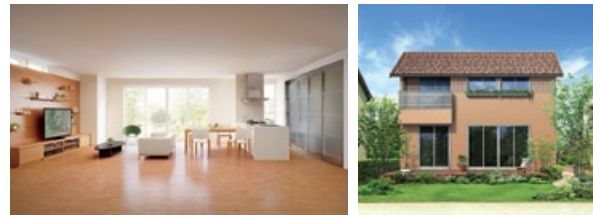
コストパフォーマンスに優れ、建てた時だけでなく将来にわたっても楽しく長く住み続けられるHYBRID「scena」。1階は大空間のパブリックスペース。2階は家族のライフステージの変化に合わせて間取りを変更できる可変空間です。ピロティテラスやピロティバルコニーで自然に触れながら暮らしを楽しめる、飽きのこない住まいです。家族と住まいと地球の「イマとコレカラ」をデザインしています。



毎日の暮らしに効く、将来の暮らしに効く住まい

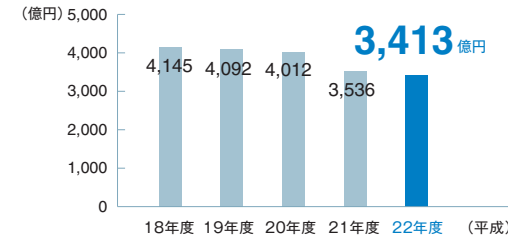
# MISAWA WEB DIRECT 自由空間<sup>プラス</sup>

お客様がWeb上で間取りや外観などをシミュレーションしながら住宅を検討できるミサワ・ウェブダイレクトに「自由空間<sup>+</sup>」が加わりました。幅4.5m、高さ2.6mのタテにもココにも広々とした新設計のLDKや幅広階段など、ゆとりある空間を提案しています。日々の暮らしだけでなく将来の家族構成やライフスタイルの変化にも柔軟に対応できる「毎日と将来にプラス」な住まいです。

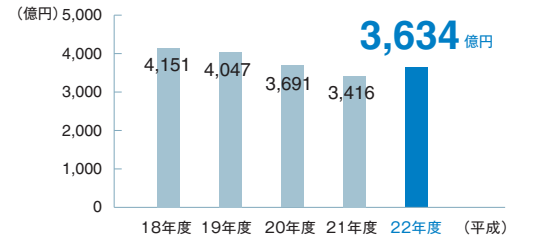


## 財務ハイライト

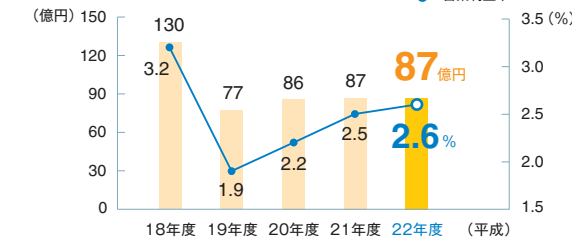
売上高



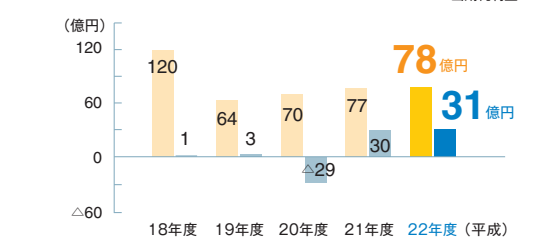
受注高



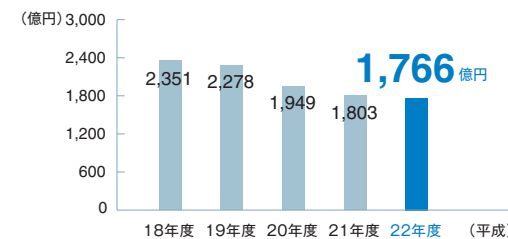
営業利益/営業利益率



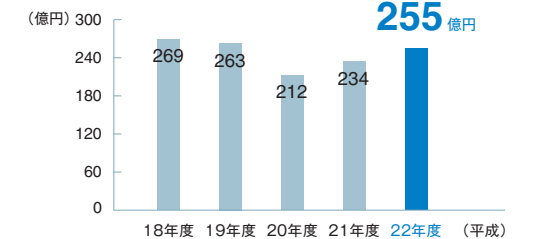
経常利益/当期純利益



総資産



純資産



## 来期の予想数値

売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
3,700億円	100億円	90億円	40億円



当社グループは、3月11日の地震発生直後より、被災地域の一日も早い復興を願い、グループの総力を結集して支援活動に取り組んでおります。その活動をご報告いたします。

### 安否確認と被害状況

地震発生後直ちに東京に震災対策本部を、各被災地域の子会社に現地対策本部を設置し、緊密に連携しながらグループ従業員及びその家族、オーナー様等関係者の安否確認を行いました。また、当社グループ会社の事務所等のほか、引渡済建物や施工中物件などの被害状況の把握にも全力で取り組みました。被災地域の建物被害については以下のとおりで、被害物件につきましては復旧に努めました。



被害状況 (5月末調査時点)	地震の揺れによる建物倒壊	……	なし
	津波による流出・床上床下浸水	……	約380棟

### 被災者支援

#### 1 支援物資の提供

地震発生直後より、被災地域に向けて飲料水や食糧、薬品、携帯トイレなどの災害支援物資を提供いたしました。

#### 2 義援金の寄付

被災地域の復興のため、従業員はじめグループ各社、協力企業・団体などから義援金を募り、日本赤十字社を通じて寄付いたしました。

#### 3 その他の支援

被災地域にある展示場での炊き出しや当社グループが運営する高齢者専用賃貸住宅の空き部屋の無償提供などを行いました。



### 応急仮設住宅の建設

国土交通省や被災県からの要請を受け、東北地方3県(岩手県、宮城県、福島県)で約1,000戸の応急仮設住宅の建設に取り組んでおります。今後も、当社グループの社会的使命として応急仮設住宅や復興住宅の建設などを通じ、震災後の日本の再建にできる限り努力してまいります。



## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(単位:百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成23年3月31日現在	平成22年3月31日現在
資 産 の 部		
流動資産	114,302	115,984
固定資産	62,325	64,321
資産合計	176,627	180,306
負 債 の 部		
流動負債	127,310	120,597
固定負債	23,789	36,247
負債合計	151,099	156,844
純 資 産 の 部		
株主資本	24,212	18,615
資本金	23,412	23,412
資本剰余金	5,479	5,479
利益剰余金	△428	△6,027
自己株式	△4,251	△4,249
その他の包括利益累計額	△530	2,047
その他有価証券評価差額金	△38	31
土地再評価差額金	△448	2,016
為替換算調整勘定	△42	△0
少数株主持分	1,845	2,798
純資産合計	25,527	23,461
負債純資産合計	176,627	180,306

### Point 1

当期末の資産は、固定資産の減損及び長期繰延税金資産の減少等により前期末に比べ36億円減少し、1,766億円となりました。当期末の負債は、有利子負債の減少等により前期末に比べ57億円減少し、1,510億円となりました。

### 連結損益計算書

(単位:百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成22年4月 1日から 平成23年3月31日まで	平成21年4月 1日から 平成22年3月31日まで
売上高	341,387	353,620
売上原価	260,754	274,509
売上総利益	80,633	79,111
販売費及び一般管理費	71,909	70,385
営業利益	8,723	8,725
営業外収益	1,293	1,384
営業外費用	2,141	2,397
経常利益	7,875	7,712
特別利益	510	475
特別損失	4,509	3,325
税金等調整前当期純利益	3,877	4,862
法人税、住民税及び事業税	1,247	561
法人税等調整額	△525	1,977
少数株主利益又は損失(△)	21	△721
当期純利益	3,133	3,044

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	当 期	前 期
	平成22年4月 1日から 平成23年3月31日まで	平成21年4月 1日から 平成22年3月31日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	8,598	29,015
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,113	△1,922
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,285	△14,143
現金及び現金同等物に係る換算差額	△16	△11
現金及び現金同等物の増減額	△4,817	12,937
現金及び現金同等物の期首残高	41,409	28,472
現金及び現金同等物の期末残高	36,592	41,409

### Point 2

このたびの震災により施工物件の引渡しに遅れが生じ、売上高は65億円、経常利益は15億円の影響がありました。また、東北ミサワホーム株式会社の社屋や展示場の被災等により4億円の特別損失を計上いたしました。

## ミサワホーム子育て書籍シリーズ最新刊 「ハットちゃんといタズラ 魔法のヒヤリー」を発刊

親から離れて行動を始める6歳頃からの子どもを対象とした住まいの安全学習ドリル。クロスワードや迷路など、子どもが興味を持ちやすい出題形式をとっています。株式会社ミサワホーム総合研究所ホームページにて販売中。



B5判、64ページ、2色刷、価格410円(税込)

<http://soken.misawa.co.jp/bunka/syoseki/>

## 女子プロゴルファー有村選手との スポンサー契約を更新

本年3月、女子プロゴルファーの有村智恵選手とのスポンサー契約が更新となりました。同選手は東日本大震災の被災地・東北高校の出身です。被災地への熱い思いを胸にツアー参加している有村選手を、ミサワホームはこれからも応援します。



有村智恵選手

## 会社情報

### 会社の概要 (平成23年3月31日現在)

商号	<b>ミサワホーム株式会社</b>
設立	平成15年8月1日
資本金	23,412,999,000円
従業員数	651名
主な事業	住宅開発及び住宅部材の供給

### 役員及び執行役員 (平成23年6月29日現在)

■ 取締役	■ 監査役
取締役会長 立花 貞司	常勤監査役 宮森 正和
代表取締役社長執行役員 竹中 宣雄	常勤監査役 瓜田 誠治
取締役専務執行役員 西平 均	監査役 石坂 佳宏
取締役専務執行役員 東海 健生	監査役 亀田 修造
取締役常務執行役員 若月 恵治	■ 執行役員
取締役常務執行役員 平田 俊次	常務執行役員 下ノ村秀樹
取締役常務執行役員 田中 博臣	執行役員 阪口 博司
取締役 中神 正博	執行役員 作尾 徹也
取締役 後藤 裕司	執行役員 道官陽一郎
	執行役員 内田 和明
	執行役員 森田 哲之
	執行役員 横田 純夫

\*取締役のうち、立花貞司、後藤裕司の両氏は社外取締役であります。また、監査役 宮森正和、瓜田誠治、石坂佳宏及び亀田修造の各氏は、社外監査役であります。

### 事業所

本社	〒163-0833 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号 新宿NSビル
本館	〒168-8533 東京都杉並区高井戸東二丁目4番5号
L A C ビル	〒168-0065 東京都杉並区浜田山三丁目19番11号 LACビル
北海道事務所	〒003-0003 北海道札幌市白石区東札幌三条六丁目1番10号 キュラーズ白石
岡山事務所	〒700-0971 岡山県岡山市北区野田二丁目13番17号
技能訓練センター	〒300-2724 茨城県常総市古間木1789番4
関東資源循環センター	〒270-0217 千葉県野田市はやま1番地5

### 株式の状況 (平成23年3月31日現在)

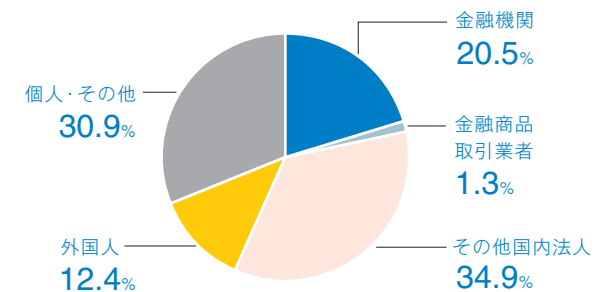
発行可能株式総数	150,000,000株
普通株式	142,160,000株
B種優先株式	4,500,000株
C種優先株式	3,340,000株
発行済株式の総数	46,572,175株
普通株式	38,738,914株
第三回 B種優先株式	333,328株
第四回 B種優先株式	4,166,600株
第一回 C種優先株式	3,333,333株
株主総数	
普通株式	19,855名
第三回 B種優先株式	1名
第四回 B種優先株式	1名
第一回 C種優先株式	1名

### 大株主 (平成23年3月31日現在)

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
普通株式 (上位10名)		
トヨタホーム株式会社	10,784	27.8
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	2,058	5.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,499	3.8
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー 505041	1,390	3.5
株式会社アイ・エル・エス	826	2.1
ミサワキャピタル株式会社	734	1.8
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント	684	1.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	612	1.5
日本生命保険相互会社	609	1.5
株式会社三菱東京UFJ銀行	559	1.4

(注)1. 持株比率は、発行済普通株式数をもとに算出しています。  
(注)2. 第三回及び第四回B種優先株式並びに第一回C種優先株式は、いずれも株式会社三菱東京UFJ銀行が株主であります。

### 所有者別持株構成



### 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎事業年度終了後3カ月以内	
基準日	定時株主総会議決権の基準日	3月31日
	期末配当受領株主確定日	3月31日
	中間配当受領株主確定日	9月30日
	(このほか、必要あるときは、あらかじめ公告して定めた日)	
単元株式数	100株	
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711(通話料無料)	
公告方法	電子公告(当社ホームページ <a href="http://www.misawa.co.jp">www.misawa.co.jp</a> に掲載しています。)	
< 株式業務窓口 >	ミサワホーム株式会社 企画管理本部 総務人事部 総務課 TEL 03-3349-8070 FAX 03-5381-7835 (土・日、祝祭日を除く午前9時～午後6時)	

## ミサワホーム株式会社

(東証、大証、名証各1部)

03-3345-1111

### 関連会社

ミサワホーム総合研究所  
03-3247-5644  
ミサワエクステリア  
03-5336-8270  
CSロジスティクス  
03-5306-5270  
テクノエフアンドシー  
03-5305-5511  
ミサワエムアールディー  
03-3345-7990  
メディアエムジー  
03-5339-8500  
マザアス  
04-7176-8711  
| 海外 |  
ミサワホーム オブ フィンランド  
臨沂三澤木業有限公司

### 中国

木質ディーラー		
ミサワホーム中国	086-245-3111	
セラミックディーラー		
ミサワセラミックホーム中国	086-245-1211	
ミサワセラミックホーム新山口	0833-71-6666	
ホームイング		
ミサワホームイング中国	086-245-0400	

### 四国

木質ディーラー		
ミサワホーム四国	087-868-4711	
セラミックディーラー		
ミサワホーム四国セラミック	087-868-0330	
ホームイング		
ミサワホームイング四国	087-867-4888	

### 九州

木質ディーラー		
ミサワホーム九州	092-431-3390	
ミサワホーム佐賀	0952-23-7141	
セラミックディーラー		
ミサワホーム九州セラミック	092-431-3390	
ミサワセラミックホーム佐賀	0952-23-7141	
ホームイング		
ミサワホームイング九州	092-441-7466	
ミサワホームイング佐賀	0952-23-7141	

### 北陸

木質ディーラー		
北陸ミサワホーム	076-222-1558	
ミサワホーム富山	076-433-4411	
セラミックディーラー		
ミサワセラミックホーム北陸	076-222-1558	
ホームイング		
ミサワホームイング北陸	076-233-3323	
ミサワホームイング富山	076-433-4412	

### 近畿

木質ディーラー		
ミサワホーム近畿	06-6341-1301	
ミサワホーム杉橋	0740-22-3750	
和歌山ミサワホーム	073-436-6233	
ミサワホーム高階	0794-82-0017	
セラミックディーラー		
ミサワホームセラミック	072-631-3330	
ミサワセラミックホーム近畿	06-6341-1301	
ミサワセラミックホーム和歌山	073-436-6255	
ホームイング		
ミサワホームイング近畿	06-6450-3330	
ミサワホームイング和歌山	073-436-6233	

### 北海道

木質ディーラー		ホームイング	
ミサワホーム北海道	011-822-1111	ミサワホームイング北海道	011-846-0140
		ミサワホームイング北海道NA	0166-39-2500

### 東北

木質ディーラー		セラミックディーラー	
東北ミサワホーム	022-706-0330	ミサワセラミックホーム仙台	022-284-6011
ミサワホーム庄司	0244-24-1818	ホームイング	
堀江ミサワホーム	0246-21-3385	ミサワホームイング東北	022-239-7115

### 関東甲信越

木質ディーラー		セラミックディーラー	
ミサワホーム下館	0296-28-3911	ミサワセラミックホーム栃木	028-610-0330
栃木ミサワホーム	028-610-0330	ミサワセラミックホーム西関東	048-855-5761
上信ミサワホーム	0274-64-1385	ミサワホーム東関東セラミック	043-309-2115
ミサワホーム西関東	048-855-5711	ミサワホームセラミック	03-3247-8300
ミサワホーム東関東	043-309-3111	ミサワセラミックホーム信越	025-232-3380
旭ミサワホーム	0479-63-7633	ミサワホーム山梨セラミック	055-228-6565
ホームイング			
ミサワホーム東京	03-5344-6811	ミサワホームイング栃木	028-610-9364
ミサワホーム多摩	042-527-3383	ミサワホームイング	03-5344-7510
湘南ミサワホーム	0466-33-6666	ミサワホームイング多摩	042-527-3387
ミサワホーム信越	025-232-3330	ミサワホームイング湘南	0466-34-1591
ミサワホーム上越	025-521-0330	ミサワホームイング新潟	025-232-3340
ミサワホーム山梨	055-228-6565	ミサワホームイング山梨	055-231-1480
ミサワホーム東長野	0267-68-4411	ミサワホームイング長野	0263-24-0330
		ミサワホームイングセラミック	03-3247-8300

### 東海

木質ディーラー		セラミックディーラー	
ミサワホーム静岡	054-257-1111	ミサワホーム東海セラミック	052-238-0717
ミサワホーム東海	052-238-0717	ミサワホームセラミック遊	052-322-4611
セラミックディーラー		ミサワセラミックホーム三重	0598-51-5515
ミサワホームセラミック	052-856-3330	ホームイング	
ミサワセラミックホーム静岡	054-257-1125	ミサワホームイング静岡	054-257-1152
		ミサワホームイング東海	0561-67-1755